

[要点]

- (1) 家庭の生活を維持する経済活動を家計という。家計の支出は、まず税金・社会保険料などの義務的な支出にあてられる。残りは消費支出(食料費・住居費・被服費・教育費・娯楽費・医療費など)と貯蓄(銀行預金・生命保険など将来の生活に備えるためのもの)に分かれる。
- (2) 消費者主権を回復するために、1962年、アメリカのケネディ大統領は4つの消費者の権利を明らかにした。日本でも、商品を購入後一定期間内に契約を解除できるクーリング・オフの制度が設けられ、さらに1995年には製造物責任法(PL法)が施行され、消費者が商品の欠陥で被害を受けた場合に、生産者の過失を証明しなくとも救済が受けられるようになった。さらに、2004年には消費者基本法が改正施行され、2009年には消費者庁が設置された。
- (3) 商品が生産者から消費者に販売されるまでの間の流れを流通といい、これに携わる仕事を商業という。卸売業および小売業がある。スーパーマーケットなどが商品を生産者から直接仕入れて流通経費の削減をはかったり、流通センターを設けたりする流通の合理化がはかられている。

[要点確認]

- (1) 家庭の生活を維持する経済活動を()という。家計の支出は、まず税金・社会保険料などの義務的な支出にあてられる。残りは()(食料費・住居費・被服費・教育費・娯楽費・医療費など)と()(銀行預金・生命保険など将来の生活に備えるためのもの)に分かれる。
- (2) ()主権を回復するために、1962年、アメリカのケネディ大統領は4つの消費者の権利を明らかにした。日本でも、商品を購入後一定期間内に契約を解除できる()の制度が設けられ、さらに1995年には()法が施行され、消費者が商品の欠陥で被害を受けた場合に、生産者の過失を証明しなくとも救済が受けられるようになった。さらに、2004年には()法が改正施行され、2009年には()庁が設置された。
- (3) 商品が生産者から消費者に販売されるまでの間の流れを()といい、これに携わる仕事を()という。()業および()業がある。()などが商品を生産者から直接仕入れて流通経費の削減をはかったり、流通センターを設けたりする()の合理化がはかられている。

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 家庭の生活を維持する経済活動を何というか。
- (2) (1)の支出の中心となる食料費や住居費など、日常生活の維持に必要な支出を何というか。
- (3) 次のうち、(2)でないものをあげよ。
〔 教養娯楽費 社会保険料 交際費 貯蓄 光熱・水道費 高校の授業料 税金 住居費 〕
- (4) 支出のうち、銀行預金や生命保険料の支払いを何というか。
- (5) ()カードはカード会社が代金を一時的に立てかえるもので、現金がなくても欲しい商品を購入することができる。

【解答】(1) 家計 (2) 消費支出 (3) 社会保険料, 貯蓄, 税金 (4) 貯蓄 (5) クレジットカード

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 通信販売やオンライン・ショッピングで、契約上のトラブルが発生することがあるが、商品の購入をめぐる発生する問題を何というか。
- (2) 消費者が、消費者団体を結成して、不買運動や商品のテストなどを行う運動を何というか。
- (3) 消費者が自らの判断によって商品を購入することを何というか。
- (4) 消費者の権利に関連して、アメリカ合衆国では、1962年に、ケネディ大統領が議会で4つの権利を尊重すべきであるとうったえた。この4つの権利とは何か。

【解答】(1) 消費者問題 (2) 消費者運動 (3) 消費者主権 (4) 安全を求める権利, 知らされる権利, 意見を反映させる権利, 選択する権利

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 1994年に制定され、消費者が商品の欠陥で被害を受けた場合に、生産者の過失を証明しなくとも救済が受けられることを定めた法律は何か。
- (2) 消費者と事業者が結ぶ契約すべてを対象として、事業者の不適切な販売方法や契約内容があった場合、契約を取り消したり、無効にしたりすることができることを定めた法律は何か。

- (3) 訪問販売や電話勧誘などで商品を購入した後、一定の期間内であればその契約を解除できる制度を何というか。
- (4) 2004年に改正施行された法律で、消費者の権利を明確化するとともに企業と行政の責任を定めた法律は何か。
- (5) 2009年に各省で行われていた消費者行政を一元化するために設置された行政機関は何か。

【解答】(1) 製造物責任法(PL法) (2) 消費者契約法 (3) クーリング・オフ (4) 消費者基本法 (5) 消費者庁

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) クーリング・オフとはどのような制度か。
- (2) 製造物責任法(PL法)の内容を説明せよ。
- (3) 製造物責任法で救済されない事例を次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。
- ア 留守中のビデオデッキから発火し、火災になった。
- イ 本棚に足を掛けて棚の上のものを取ろうとして転倒し、けがをした。
- ウ 買ったばかりのやかんで熱湯を注いでいたら取っ手はずれやけどした。
- エ 通学中、乗っていた自転車のハンドルが突然はずれ交通事故を起こした。

【解答】(1) 訪問販売や電話勧誘などで商品を購入した後、一定の期間内であればその契約を解除できる制度。(2) 消費者が商品の欠陥で被害を受けた場合に、生産者の過失を証明しなくとも救済が受けられる。(3) イ

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 商品が生産者から消費者に販売されるまでの間の流れを何というか。
- (2) (1)に携わる仕事を何というか。
- (3) (2)の仕事には生産者から商品を買う(A)と、商品を消費者に売る(B)がある。
- (4) 流通経費を省くために、セルフサービスのしくみを取り入れた大規模な小売店は何か。
- (5) 24時間営業を行う小売店は何か。

【解答】(1) 流通 (2) 商業 (3) A 卸売業 B 小売業 (4) スーパーマーケット (5) コンビニエンスストア

【問題】

次の文の①～⑥に適語を入れよ。

商品が生産者から問屋、市場、小売店を経て消費者の手にわたるまでの道筋を(①)という。(①)の仕組みが複雑になりすぎると、よけいな費用がかかり商品の価格が(②)くなる。(①)費用を節約するため、(①)の(③)化が進められている。すなわち、スーパーマーケットなどの大規模小売店は、(④)から直接仕入れを行い、フランチャイズ店やチェーン店では商品の一括仕入れを行っている。また、スーパーマーケットやコンビニなどではバーコードを使った(⑤)システムによって在庫管理に役立てている。また、インターネットの上で買い物を行う(⑥)は、流通の経路を短縮するだけでなく、在庫費用を節約するものとして注目されている。

【解答】① 流通 ② 高 ③ 合理 ④ 生産者 ⑤ POS ⑥ オンライン・ショッピング

[印刷/他のPDFファイルについて]

※ このファイルは、FdText社会(6,600円)の一部をPDF形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版のFdText社会はWord(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※ 弊社は、FdTextのほかにFdData中間期末過去問(社会・理科・数学)(各18,900円)(Word版・一太郎版)を販売しております。PDF形式のサンプル(全内容)は、

<http://www.fdtex.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windowsのデスクトップ上にインストールすれば、FdData中間期末・FdData入試の全PDFファイル(各教科約1500ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word版) 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

※ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd教材開発：URL <http://www.fdtex.com/dat/> Tel (092) 404-2266】